

経営のヒント114 イチロー哲学

「イチロー哲学」より

「イチロー哲学」という本にこんなことが書いていました。

何がイチローにこのような偉大な仕事をさせているのか？

キーワードは「才能」でも「運」でもない。

「努力」と「目標レベル」である。

首位打者のタイトルやオールスター出場よりも、イチローはシーズン200安打に徹底したこだわりを見せる。もっと言えば、「シーズン200安打」というこのシンプルな目標設定が、彼に偉大な仕事をさせていると言えなくもない。

じつは、人生を成功に導く人間とそうでない人間の違いは、「才能」ではない。

「うまくいかない時の原因をどこに求めるか？」の違いにある。

これに関して、心理学者のB・ワイナーは、人間が失敗したとき、原因をどこに求めるかについて研究を積み重ね、「原因帰属理論」を唱え、注目された。

この理論を構成する要素は、「努力」、「目標レベル」、「運」、「素質」の4つである。

ワイナーによると、勝者は失敗の原因を「努力不足」と「目標レベルのまずさ」に求め、敗者はその原因を「運のなさ」と「素質のなさ」に求めるという。

「運」や「素質」は、自分では、もはやほとんどコントロールできない。

だから、うまくいかないことを運や素質のせいにはしてはいけない。

そのことが「言い訳」という良くない要素を増殖させ、モチベーションレベルを低下させている。

一方、努力や目標レベルは自分でほぼ100%コントロールできる。

失敗の原因を「努力不足」と「目標レベルのまずさ」に求め、目標を改良した上で努力を重ねれば必ず成功に導ける。

200安打に強いこだわりを見せて、それを実現させるための努力を怠らないイチローは、明らかに勝者の思考・行動パターンを貫いていることがわかる。

あなたがいますぐイチローの卓越したバッティングを手に入れることは不可能である。

しかし、彼の思考・行動パターンのエッセンスなら、すぐにでも実行できる。

この本が、あなたの人生の成功に大きく貢献してくれることを期待したい。

(イチロー哲学 児玉光雄 東邦出版1300円税より)

<経営のヒント>

経営でも一番大切なことは、「適切な目標レベルの設定」です。

又、なぜその目標レベルにしなければならないのか？それを明確にする必要があります。

これが、「目的」を実現するための適切な「目標」の設定になります。

適切な「目標レベル」を設定する思考をすると、その「目標」を達成するには、どのようなリスクあるのか？

又、どのような努力が必要なのか？と心の中でリスク計算します。

「目標レベルの設定」・・・その時点で勝敗は、ほぼ決まっているとします。

イチロー哲学から目標レベルの大切さを改めて考えさせられました！